

第1号議案

2016年度運動方針

～ 変革期における執行部体制を確立し、労働環境の維持向上に努める ～

ニフティ株式会社は4月のニフティ会議にて発表された富士通株式会社による公開買い付けに伴う上場廃止と富士通完全子会社化により大きな変革期を迎えようとしております。

富士通株式会社は、富士通株式会社とニフティ株式会社がそれぞれ行っている既存の事業の枠組みを早期に整理し、組織体制や経営戦略の再構築を迅速に実行するとしており、今後様々な環境の変化が予測されます。

以上の背景を踏まえ、今まで以上に経営側との協議を重ねていき、情報の発信共有を行ないます。加えて組合員の声を吸い上げ経営側に伝えていきながら、組合員のみなさまの雇用の維持をベースに労働環境の向上に努めます。

■ 今期重視する取り組み

- 社長をはじめとする経営陣との対話・議論による情報収集を定期的・能動的に行う。
- 会社からの提案に対し、組合員の代表として労働条件と職場環境を主に、上部団体と連携して毅然とした態度で協議・交渉を行う。
- リーフレットの発行、サイネージなど多様な手段で迅速に組合員への発信共有を行う。

■ 継続テーマ

1. 「企業：経営チェックを基本に信頼される企業づくりをすすめます」(変更)

職場実体を把握するための各種調査を実施するとともに、組合員一人ひとりの働きがい大切に、自律性を重視した企業風土づくりに参画します。また、現場の意見を経営に働きかけ、会社組織全体の信頼感醸成に努めます。

1) 魅力ある職場環境の追求

- ・ 一人ひとりの多様性を認め合い行動できる職場の実現
- ・ 一人ひとりが、自律的に仕事に取り組めるような職場の追求

2) ニフティの企業価値最大化に向けた各種取り組みへの参画

- ・ 経営のカウンターパートナーとして存在意義を確立できるような組織の信頼感の醸成
- ・ 個々の能力が最大限発揮できるような職場マネジメントの向上に向けた積極的な提言
- ・ 組合員のやりがい、働きがい向上に向けた労使での取り組みの実現

2.「ワーク：成長が実感できる環境づくりによって働く価値を高めます」(変更)

組合員の安定した生活基盤を維持するとともに豊かな労働・職場環境を追求することで、成長が実感できる会社生活の実現を支援します。

1) 2017 (変更) 年春季生活改善闘争の取り組み

- ・ 働きがいにつながる労働条件への取り組み
- ・ 会社業績を見据えた一時金要求

2) 労働・職場環境の実態把握と向上への取り組み

- ・ 各種アンケートや対話活動などで得られる組合員の声、及びその背景の理解に努め、それを踏まえた会社への提言や組合員へのフィードバックを推進
- ・ 常駐者、出向者をはじめとする組合員の労働・職場環境をチェックし、それを踏まえた会社への提言

3) 健康的な会社生活への支援

- ・ 36 協定を遵守すべく適正な労働時間の実現に向けての各種活動を推進
- ・ 安全衛生委員会などの場での労使双方の役割を確認した改善活動の実施
- ・ 年次休暇、育児休暇など各種休暇取得向上への取り組み

3.「ライフ：安心できる豊かな暮らしを守ります」(変更)

組合員間のコミュニケーションの充実を図り、社会人、家庭人として豊かな生活が送れるよう支援します。

1) 組合員間、および組合員以外の社員、家族間のコミュニケーションが充実し、相互の理解が深まる機会を設営

- ・ 組合員懇親に関わるイベントや交流会の実施

- ・ 組合員以外の社員を含めたイベントや交流会を実施し、コミュニケーションの強化を模索

2) 組合員の社会貢献活動への取り組み

- ・ ボランティア活動への取り組みや、全富士通労連の社会貢献活動への参画など
- ・ 組合員の自主的なボランティア活動の支援

4. 「組織：みんなで参加・参画して強い組織づくりをすすめます」(変更)

組合員のための執行部活動が、より見えやすく、身近に感じてもらえるように努め、信頼される執行部を目指します。また、これにより組合員の参加を促進します。(追加)

1) 見えやすく、分かりやすく、伝わりやすい執行部活動

- ・ メール、組合 HP、リーフレット、デジタルサイネージなどを活用した積極的な情報発信

2) 組合員と直接対話をし、意見交換のできる場の設営

3) 信頼され存在感のある組合役員、職場委員の教育、育成

昨年度からの変更点一覧

運動方針の変更点

2016 年度運動方針

～ 変革期における執行部体制を確立し、労働環境の維持向上に努める ～

ニフティ株式会社は 4 月のニフティ会議にて発表された富士通株式会社による公開買い付けに伴う上場廃止と富士通完全子会社化により大きな変革期を迎えようとしております。

富士通株式会社は、富士通株式会社とニフティ株式会社がそれぞれ行っている既存の事業の枠組みを早期に整理し、組織体制や経営戦略の再構築を迅速に実行するとしており、今後様々な環境の変化が予測されます。

以上の背景を踏まえ、今まで以上に経営側との協議を重ねていき、情報の発信共有を行ないます。加えて組合員の声を吸い上げ経営側に伝えていきながら、組合員のみなさまの雇用の維持をベースに労働環境の向上に努めます。

■ 今期重視する取り組み

- 社長をはじめとする経営陣との対話・議論による情報収集を定期的・能動的に行う。
- 会社からの提案に対し、組合員の代表として労働条件と職場環境を主に、上部団体と連携して毅然とした態度で協議・交渉を行う。
- リーフレットの発行、サイネージなど多様な手段で迅速に組合員への発信共有を行う。

2015 年度運動方針

～ 組合員の働きがいと幸せを追求し、自律性を育む職場環境を目指す ～

ニフティ株式会社は新規サービスの創出が増えてきており活気が出てきておりますが、利益への貢献にはいたらず、引き続き厳しい経営環境に置かれております。また、そのような中で組合員のやりがい、働きがいも変化しつつあると感じております。

以上の背景を踏まえ、2014 年度に引き続きニフティ労働組合は一人ひとりの組合員と向き合

い、意見を集約し、経営に伝えるという組合の基本的な活動をしっかりやっていきたいと思いません。それらの活動を通し、組合員のやりがい、働きがいの醸成に努めたいと考えております。

■ 今期重点テーマ

『経営のカウンターパートナーとして存在意義を確立できるような組織の信頼感の醸成』

継続テーマの変更点と追加点

1. 「企業：経営チェックを基本に信頼される企業づくりをすすめます」(変更)
2. 「ワーク：成長が実感できる環境づくりによって働く価値を高めます」(変更)
3. 「ライフ：安心できる豊かな暮らしを守ります」(変更)
4. 「組織：みんなで参加・参画して強い組織づくりをすすめます」(変更)

組合員のための執行部活動が、より見えやすく、身近に感じてもらえるように努め、信頼される執行部を目指します。また、これにより組合員の参加を促進します。(追加)

2015年度の継続テーマ一覧

1. 「魅力ある企業づくりへの参画」
2. 「魅力あるワークスタイルの追求」
3. 「魅力あるライフスタイルへの支援」
4. 「より身近で信頼される執行部活動の実現」

第2号議案

特別顧問委任に関する件

ニフティ株式会社の公開買い付けに伴い、今後、組織改編を含む様々な動向が予想されます。それに先立ち、会社との協議・交渉における交渉委員および、執行委員長の補佐として労働組合経験豊富な「基幹システム部 池田 大 氏」に特別顧問を委任いたします。

任期は1年とし、再任は妨げませんがその必要性があると判断した場合には、再度大会による決議に諮るものとします。

また、調査研究費として執行委員長と同額の1万円を支給するものとしませんが、直接的な執行には携わらないため活動費は支給しないものとします。

以 上

第3号議案

2016年度予算に関する件

(別紙)

第4号議案

外部監査委嘱に関する件

2016年度外部監査を「公認会計士 藤本 健二 氏」に委嘱します。

公認会計士・税理士 藤本 健二 (藤本公認会計士・税理士事務所)

東京都新宿区荒木町22-2 パークキューブ四谷三丁目511

【委嘱理由】

当該分野における専門性及び、2013年度から2015年度にかけてニフティ労働組合外部監査の活動実績を有する当人を選任し、適切かつ円滑な監査体制を整えるため

以 上